

講習の名称：学校をめぐる状況変化と学習指導要領等の動向

担当講師：黒羽 正見（教育学部教授）・深谷 達史（大学院教育学研究科准教授）

講習開講日：平成 29 年 8 月 21 日（月）

時間数：6 時間（前半：学校を巡る近年の状況の変化，後半：学習指導要領改訂の動向等）

主な受講対象者：特定の校種は特になし

キーワード：教師の暗黙知、学校の自己更新力、学習指導要領、資質・能力

講習の概要：

前半は、近年の学校教育の課題を取り上げ、その解決に向けた個別教師の在り方について実践的に解説する。

後半は、学習指導要領改訂の中でも、大きな目玉となっている、児童生徒における資質・能力の育成について詳しく取り上げ、解説する。

講習の展開：

第 1 時限 現代的な学校課題とその解決方法を考える

第 2 時限 教師の暗黙知と自己更新力について

第 3 時限 学習指導要領改訂のポイント，教育政策の動向，資質・能力①（学習意欲）

第 4 時限 資質・能力②（メタ認知）

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：

前半の講習では、特に事前に準備いただくものはありませんが、講習の中でグループワークを行いますので、積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

後半の講習でも、特に事前に準備いただくものはありません。前半同様、講習の中でグループワークを行いますので、積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

授業の形式：講義およびグループワーク（前半）

講義およびグループワーク（後半）

履修認定試験：前半は、体験的作業の記述内容を試験とリンクさせます。

後半は、論述形式の筆記試験を課します（ノート・配布資料の持込可）。

テキスト・参考文献：

◎参考文献（前半）

稲垣応顕編（2015）学際型現代学校教育概論（子どもと教師が共鳴する学校づくり）  
金子書房

◎参考文献（後半）

市川伸一（2004）学ぶ意欲とスキルを育てる—今求められる学力向上策— 小学館